

愛すべきもの 尊ぶべきもの

平和 命 人権

笠岡市は、核兵器の禁止と世界の恒久平和を念願し、昭和六十年に「非核平和都市宣言」を行っています。

第二次世界大戦が終わり、原爆被爆から六十年という節目の年を迎え、生命の尊厳を再認識するとともに、平和がいかに大切なものであるかを理解するために、平和への取り組みを行います。

皆さんもこの機会に、平和と命、そして人権の大切さを考えてみましょう。

笠岡市平和祭

とき

7月24日(日)13時～16時20分

ところ

中央公民館集会室

内容

○平和学習活動の発表

○笠岡中学校

○非核啓発アニメの上映

○語り部

○笠岡市原爆被爆者会

○平和のうたごえ

○笠岡みたく少年少女合唱団

○ロビー展示

○小・中学生から寄せられた

「平和のメッセージ」

○核不拡散条約(NPT)再検討会議報告

原爆死没者鎮魂式

並びに

平和祈念の集い

とき：8月6日(土)7時50分～

ところ：平和のひろば

(金崎大橋入口)

内容

○献花

○黙とう・平和の鐘点鐘

○平和の詩の朗読

○平和の誓い



ピースラン2005

とき：8月6日(土)

市役所5時出発 17時帰着

行き先：広島平和記念公園

内容：広島市原爆死没者慰霊

式並びに平和記念式典参加

参加費：2000円

(小学生以上)

定員：40人(多数の場合抽選)

申込期限：7月29日(金)

人権教育講演会

「人権尊重の都市づくり」

を目指して、笠岡市人権教育講演会を開催します。

今回は、山田洋次監督により映画化された作品を、一人芝居で演じていただきます。皆さんのご参加をお待ちしています。

とき：8月1日(月)14時～16時

ところ：市民会館ホール

入場料：無料

演目：一人芝居

「十五才 学校Ⅳ」

出演：福永宅司さん

(子どもの学び館 主宰)

※手話通訳及び要約筆記を実施します。

身元調査を

拒否しましょう

結婚は両性の合意のみに基づき行われるべきものであり、

就職は本人の能力・適性によって採否が決定されるべきも

のです。部落差別はもちろんのこと、さまざまな差別につ

ながる身元調査や聞き合わせを行わないとともに、これに

応じないようにしましょう。

えせ同和行為を 排除しましょう

同和問題を口実にして、不当な利益や義務のないことを要求する「えせ同和行為」に對しては、最初にき然とした対応が必要です。「買わないと差別だ」などという、高額な同和関係図書などの不当な購入の強要に對しては、きっぱりと断りましょう。

電子掲示板への差別書き込みを根絶しましょう

インターネット上の電子掲示板への部落差別、女性差別、障害者差別など人権を侵害する内容の書き込みや差別文書などは、人々に新たな差別意識や偏見を生み、人権を踏みとじるもので、決して許されるものではありません。

一人ひとりが情報モラルを守り、インターネットを正しく利用するなど、差別文書の根絶に向けてみんなで取り組んでいきましょう。

申込み・問合せは

人権政策課

☎0871-220062